

筑波大学附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2023年 10月 30日

① 対象者	2016年5月1日から2021年6月30日の間に局所進行肺癌、胸部食道癌、縦隔腫瘍に粒子線治療（陽子線、重粒子線）をおこなった患者			
② 研究課題名	胸部悪性腫瘍に対するモデルベースドアプローチを用いたX線と粒子線治療（陽子線、重粒子線）の有害事象リスクの比較			
③ 実施予定期間	2023年11月～2026年12月			
④ 実施機関	粒子線治療（陽子線、重粒子線）を実施する国内の全医療機関			
⑤ 研究代表者	氏名	原田英幸	所属	静岡がんセンター
⑥ 当院の研究代表者	氏名	櫻井英幸	所属	筑波大学附属病院
⑦ 使用する検体・データ	粒子線治療の治療計画データ、カルテに記載されている診療情報			
⑧ 他機関への提供	有			
⑨ 情報利用開始日	2023年12月1日			
情報提供開始日	2023年12月15日			
⑩ 目的	粒子線治療（陽子線、重粒子線）をおこなった患者さんの治療計画データを用いて、有害事象発生確率を計算し、X線による治療計画と比較します。			
⑪ 方法	該当患者リストからランダムに抽出された患者さんの粒子線治療計画情報とカルテに記載されている診療情報を用いて、数学的モデルにより将来の有害事象発生確率を計算します。仮想的にX線治療計画も作成し、両者の比較もおこないます。いずれも個人が特定される情報は匿名化します。			
⑫ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。また集計結果は厚生労働省先進医療会議に報告されることがあります。			
⑬ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑭ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、筑波大学附属病院の規程に従って取り扱います。			
⑮ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑯ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、水本斉志までご連絡ください。			
⑰ お問い合わせ	連絡先	水本斉志	電話	029-853-7100
	上記連絡先でお問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて水本斉志より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。